### 2019年度 樹木と緑化の総合技術講座

開催日:前期講座 2019年6月4日(火)~7日(金)

国立オリンピック記念青少年総合センター

後期講座 2019年8月27日(火)~30日(金)

一般財団法人筑波学都資金財団・筑波研修センター

筑波大学構内

筑波実験植物園

主 催 一般財団法人 日本緑化センター

後 援 公益社団法人 日本造園学会

(予定) 樹木医学会

一般社団法人 日本植木協会

一般社団法人 日本樹木医会

一般社団法人 日本造園組合連合会

一般社団法人 日本造園建設業協会

一般財団法人 日本造園修景協会

一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会

この講座は造園 CPD・樹木医 CPD の認定プログラム申請中です。 講座内容は当センターホームページでご覧いただけます。

http://www.jpgreen.or.jp/event/jyumoku ryokka/index.html

### 2019 年度 樹木と緑化の総合技術講座のご案内

近年、社会環境が激しく変動する中で、求められる森林・緑地の役割も、CO<sub>2</sub>削減や生物多様性の保全などグローバルな視点で考えるレベルのものから、生活空間の防災、環境保全、景観アメニティなど身近な視点で考えるレベルのものまで非常に多様化しております。このような変化に迅速に対応していくためには、樹木に関わる科学的知識と緑化に関する最新の知見に裏打ちされた総合的な企画力と実践力が求められています。本講座は樹木の生態から緑化技術、維持管理技術など樹木と緑化に関わる基礎知識などを修得するとともに、樹木の生態・構造、維持管理の必要性を理解し、現場での様々な課題を解決するための手法をトータル的に学ぶことを主眼として開催します。

このため、緑化行政担当者には緑化事業の適正な管理・運営の基礎を理解する機会に、緑化専門技術者には専門技術の基礎を見直す機会に、緑に関心を持つ一般の方にも分かり易く学べる機会になるようなカリキュラムとしておりますので、社員・職員研修あるいは自己研鑚の場等として活用していただきますよう、参加のご案内を申し上げます。

### 1. 開催日時・場所

本講座は前期と後期に分けて開催いたします。

### (1) 前期講座

1) 期間:2019年6月4日(火)~7日(金)

2) 場所:国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL. 03-3467-7201)

### (2) 後期講座

1) 期間:2019年8月27日(火)~30日(金)

2) 場所:(一財) 筑波学都資金財団・筑波研修センター (茨城県つくば市天久保1-13-5 TEL. 029-851-5152)

> 筑波大学構内(茨城県つくば市天王台1-1-1) 筑波実験植物園(茨城県つくば市天久保4-1-1)

### 2. 講座スケジュール

2019 年度樹木と緑化の総合技術講座スケジュール及び講座概要 (P.3~6) のとおりです。

### 3. 受講料(税込) 1~7日間受講 11,000 円/日 8日間受講 10,000 円/日

- ※ 受講は1日単位です。科目単位での受講は出来ません。
- ※ 同一会社内で受講者の交代が可能です。
- ※ 日本緑化センター賛助会員の受講料は上記受講料の**2割引き**です。 賛助会員であるか確認を 行った上で、 賛助会員の方は受講申込書に記入してください。
- ※ テキスト代を含みます。
- ※ 宿泊費・交通費は含みません。

### 4. 自然再生技術研修会

この講座は「自然再生士登録更新対象講座(自然再生技術研修会)」として位置づけています。 前期4日間のうちいずれか2日間以上受講すると自然再生士登録更新要件となります。対象者は自 然再生士1期1~52番、4期165番~6期1702番、および未更新の方です。自然再生士更新対象の皆様 へ「2019年度自然再生技術研修会 修了証」を発行しますので、申し込みの際に申請してください。 詳しくは当センターホームページ <a href="http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/p07.html#houhou2">http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/p07.html#houhou2</a> を ご覧ください。

### 5. 緑サポーター養成研修

この講座は「緑サポーター養成研修」として位置づけています。本講座を6日以上受講し、登録を希望する者が規定の登録申請書の提出および登録料を納付すると"緑サポーター"として登録いたします。"緑サポーター"とは、樹木医の指導の下で緑の保全に関する相談、指導等の補助的な活動を行う者です。平成11年から開始され、平成31年3月1日現在1,418名が緑サポーターとして登録され、そのうち22名が樹木医となり活躍しています。"緑サポーター"に登録後、樹木医の指導の下で年間30日間活動を行うと樹木医研修受講者選抜試験の一年分の実務経験となります。緑化関係以外の職業の方も樹木医試験にチャレンジし樹木医になる道が開けます。ただし、日本緑化センターは樹木医を紹介することはできません。ご指導いただく樹木医はご自身でお探しいただきます。詳しくは当センターホームページ http://www.jpgreen.or.jp/supporter/index.html をご覧ください。

### 6. 受講の助成

### <厚生労働省 キャリア形成促進助成金·人材開発支援助成金制度>

事業主が、その雇用する労働者に対し、職業訓練の実施、自発的な職業能力開発の支援を 推進した場合は、所定の要件が揃えば手続きにより給付金が受けられます。

- ・国(厚生労働省ホームページ)
  - https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html
- ・雇用関係各種給付金申請等受付窓口一覧(厚生労働省ホームページ) https://www.mhlw.go.jp/general/seido/josei/kyufukin/madoguchi.html
- ・最寄りの都道府県労働局(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/index.html

なお、この制度はあくまでも講座を受講する本人と、その者が所属する企業が財政的に補助を 受けるものであり、当センターが積極的に推奨するものではありません。

### 7. 定員 前期100名/日·後期50名/日

### 8. 宿泊

前期講座に参加される方は、各自、最寄りのホテル等をご利用下さい。前期会場内に宿泊棟があり、ご利用いただけます(http://nyc.niye.go.jp/facilities/d2-5.html)。

後期講座に参加される方は、筑波研修センター(http://www.meikei.or.jp/ $^{^{^{^{^{\circ}}}}}$ center/)の宿泊施設を利用することができます。同センターの宿泊料金は1人1泊素泊まりで3,700円です。

※国立オリンピック記念青少年総合センターおよび筑波研修センターは研修用の宿泊施設です。 ホテルのようなサービスはありませんので、ご注意ください。

### 9. 参加申込み

参加ご希望の方は、「受講申込書」に所定の事項をご記入の上、前期: 2019 年5月3日(金) まで、後期: 2019 年7月26日(金) までに、FAX または郵便または E メールにてお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

### 10. 受講のキャンセルについて

受講を**事前キャンセル(キャンセル(キャンセル):前期6月3日、後期:8月26日)**された場合は受講料をお返しいたします。ただし、受講通知発送等事務手数料(1,000円(税込))および返金のための振込手数料(実費)はご負担いただきます。

### 11. 申込み・問合せ先

一般財団法人日本緑化センター緑化事業部小田川〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビルTEL: 03-3585-3561/FAX: 03-3582-7714/Email: sougouk@jpgreen.or.jp

# 2019年度 樹木と緑化の総合技術講座スケジュール

## <背 強>

8合センター 17	0 45	17:15~	<ul><li>懇親会</li><li>レストジンとき</li></ul>						
国立オリンピック記念青少年総合センタ     15   15   17	15 30 0 30	$15:15\sim16:45$	植物(樹木)の特徴と その取扱い特性 新井 孝次朗 (緑のナイト 代表)	$15:15\sim16:45$	草花植栽の基礎知識と 花壇の植栽・管理 山 浩美 (角山×高瀬計画室 代表)	$15:15\sim16:45$	野生の草花と里山の再生 麻生 嘉 ((-w) 日本緑化センター 主任研究員)	15:15~16:45	緑化等の安全管理の 現状と課題 細野 哲央 ((一社)地域緑花技術普 及協会代表)
174	条								
国] 14	0 30	13:30~15:00	植物の構造とその生活史 福田 健二 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授)	13:30~15:00	植栽工事に係る基本的考え方と配植・植え付けの ポイント 荒川 淳良 (㈱岩城 設計部長)	$13:30\sim15:00$	農薬の取り扱い方法 の基礎知識 (独)農林水産消費安全 技術センター農薬検査部 生物課検査管理官)	13:30~15:00	樹木等の虫害の基礎知識 北島 博 ((研)森林研究・整備機構 森 林総合研究所 森林研究部門 森林昆虫研究領域 昆虫生態研 究室長)
13	30		植物((((((((((((((((((((((((((((((((((((		横表   次方   (#		(A		横 ((乗) 株総な 株本屋
12   1									
11 1	0 30 0	11:00~12:30	植物の生育環境と その分布 濱野 周泰 (東京農業大学 造園科学科 元教授)	$11:00\sim 12:30$	土壌の基礎知識と 植栽基盤としての 望ましいあり方 水庭 千鶴子 (東京農業大学 造園科学科 教授)	$11:00\sim 12:30$	芝及び地被植物の基礎知識と育成,維持管理 高橋 新平 東京農業大学 造園科学科 教授)	11:00~12:30	樹木等の病害の基礎知識 金子 繁 (元(独)森林総合研究所 関西支所長)
	45				关	顧			
9 10	15 30 0 30	$9:15\sim10:45$	緑の基礎知識と 緑化の展望 山田 和司 ( (-w) 日本緑化センター 常務理事)	$9:15\sim10:45$	設計監理なくして 造園植栽なし 山本 紀久 (㈱愛植物設計事務所 会長)	$9:15\sim10:45$	樹木管理に係る基本的考 え方と育成・維持管理 内田 均 (東京農業大学 地域創成科学科 教授)	9:15~10:45	樹木等の腐朽に係る 基礎知識 阿部 恭久 (元日本大学 生物資源科学部 教授)
8	0 0	受付	• 注意事項說明	受付	• 注意事項說明	受付	2. 注意事項說 8	S 受付	2.注意事項說明
	月日 30		6月4日 (火) 101		6月5日 (水) 101		6月6日 (木) 101		6月7日 (金) 101

※講師については当日一部変更することもあります。ご承知おき下さい。

### 2019年度 樹木と緑化の総合技術講座 【前期】講座概要

講義科目·講師名	講義のポイント
緑の基礎知識と緑化の展望	本講座の総論として、緑(植物)の基礎的事項を確認するととも
山田 和司((一財)日本緑化センター)	に、緑化の考え方や今後の展望について解説する。
植物の生育環境とその分布	植物の生育に係る環境要因を確認するとともに、植物の自然分
濱野 周泰	布や植栽分布について解説する。
(東京農業大学造園科学科 元教授)	
植物の構造とその生活史	植物を構成する各エレメントの構造を確認するとともに、植物の
福田 健二	生長の仕組等を解説する。
(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
植物(樹木)の特徴とその取扱い特性	植物としての樹木の特徴と植栽上・管理上の特性について、都
新井 孝次朗	市の代表的な樹種を通して解説する。
(緑のナイト 代表)	
設計監理なくして造園植栽なし	植物の配植設計に係る基本的事項を解説するとともに、植栽工
山本 紀久	事における設計監理のポイントを解説する。
(㈱愛植物設計事務所 会長)	
土壌の基礎知識と植栽基盤としての望ま	土壌学の基礎や植物との係わりを確認するとともに、植栽基盤と
しいあり方	しての望ましいあり方(物理性・化学性)を解説する。
水庭 千鶴子	
(東京農業大学造園科学科 教授)	
植栽工事に係る基本的考え方と配植・植	植栽工事を実施する際に留意すべきポイントについて、現場の
え付けのポイント	視点で解説する。
荒川 淳良	
(㈱岩城 設計部長)	
草花植栽の基礎知識と花壇の植栽・管理	草花植物の特性等を確認するとともに、花壇の植栽・管理に係
山 浩美	る留意事項を解説する。
(制山×高瀬計画室 代表)	
樹木管理に係る基本的考え方と育成・維	植物の管理を行っていくための基本的考え方を確認するととも
持管理	に、育成管理・維持管理に係る留意事項を解説する。
内田 均	
(東京農業大学地域創成科学科 教授)	
芝及び地被植物の基礎知識と育成・維持管理	芝草及び地被植物の特性等を確認するとともに、育成管理等に
高橋 新平	係る留意事項を解説する。
(東京農業大学造園科学科 教授)	
農薬の取り扱い方法の基礎知識	農薬の安全・的確な取り扱い方、農薬登録情報データベー
	スの役割と利用方法、総合的病虫害管理((IPM:Integrated
(農林水産消費安全技術センター 農薬検査部 生物課)	Pest Management))の基本的な考え方について解説する。
野生の草花と里山の再生	野生の草花の特性等を確認するとともに、多様性豊かな里山環
麻生 嘉((一財)日本緑化センター)	境を再生するためのポイントを解説する。
  樹木等の腐朽に係る基礎知識	樹木の倒木等の大きな原因のひとつである木材腐朽菌による
阿部 恭久	病害について、そのメカニズムや見分け方等を確認するととも
(元日本大学生物資源科学部 教授)	に、その対策等について解説する。
樹木等の病害の基礎知識	樹木等に害を与える主な病原の特性と生育への影響を確認す
金子 繁(元森林総合研究所関西支所長)	るとともに、その対策について解説する。
樹木等の虫害の基礎知識	樹木等に害を与える主な虫害の特性と生育への影響を確認す
北島博	るとともにその対策について解説する。
(森林総合研究所 昆虫生態研究室長)	AT II. Make on the A. Make will be 1. Down to a fill that it is a second of
緑化等の安全管理の現状と課題	緑化等の安全管理をとりまく現状の問題点や課題について、実
細野 哲央	際の事例をもとに解説する。
((一社)地域緑花技術普及協会代表)	

# 2019年度 樹木と緑化の総合技術講座スケジュール

### く後 期>

0 15 30 0 30 45
2:45
植栽基盤の調べ方 (座学) ~現状の把握と改善方法~ 川九 邦雄 川九 邦雄 (侑テラパックス・テクニカ代表取締役) 場所:研修センター

※講師及び場所については当日一部変更することもあります。ご承知おき下さい。

### 2019年度 樹木と緑化の総合技術講座 【後期】 講座概要

講義科目・講師名	球化の総合技術講座 <b>【授規】</b> 講座概要 講義のポイント
樹木等の巡回・点検 (安全管理) の実際 細野 哲央 ((一社)地域緑花技術普及協会代表)	
(座学) 植栽基盤の調べ方〜現状の把握と改善方法〜 (実習) 植栽基盤の調べ方と改善方法 〜長谷川式等調査器具の使い方がわかる〜 川九 邦雄 (衛テラパックス・テクニカ 代表取締役)	緑化植物の生育を大きく左右する植栽基盤(土壌)整備の設計・施工・管理について、具体的なデータと実例をもとに、各事業段階で必要な調査のポイント、進め方について解説し、その原理からすぐに役立つ実用上の要点を震災復興の特殊条件等も踏まえてわかりやすく解説する。 午後の部では、野外において各事業段階でポイントとなる調査内容を解説しながら、調査手順が明らかになるように実演し、そこで得られた調査データの解析を行う。
樹木の病害診断と対策 金子 繁 (元森林総合研究所関西支所長)	実習を通じて、緑化木に発生する病害の病原とその生態、 及びその対策などを解説する。
樹木の虫害診断と対策 北島 博 (森林総合研究所 昆虫生態研究室長)	緑化木に発生する虫害の診断のポイント、その対策は何か。 木の葉や幹、土の中などに産み付けられた虫の卵、幼虫や 蛹、食害痕などを直接観察し、特徴を解説する。
樹木剪定の実際 中村 澄夫 (㈱千本杉・日造協街路樹剪定士指導員)	高木剪定について、基本剪定(冬期剪定、基本樹形の骨格 枝を作る)と軽剪定(夏期剪定、樹幹の乱れや混み過ぎを 直す)の要領、常緑樹や落葉樹の特性を活かした剪定の要 領を実演し、剪定の留意点を解説する。
樹木移植の実際 山下 得男 (㈱富士植木 コミュニティビジネス推進部長)	高木移植の根回しと掘取について、根回しは鉢径の決め方・断根法の要領・林試移植法(環状剥皮、バーク堆肥の施用など)の要領を、掘取については掘り下げ・整根・枝抜きの要領を実演し、移植の留意点を解説する。また、昨年実施した林試移植法(断根法)による根回し一年後の発根状況を確認する。
樹木診断実習 三戸 久美子 (NPO法人生態研究会 副代表理事)	樹木の健康度・衰退度・危険度の決め手となる診断項目毎の判定要領、カルテの作成方法、総合判定の考え方と手順について実習を通して解説する。対象木を決め、受講者が樹木診断様式をもとに判定し、その結果をもとに討議する。

## 切り取り線

### 2019 年度 樹木と緑化の総合技術講座【受講申込書】

			受講期間									交流会
粉眼友(入丸友)	N 10 28 2	登録状況の確認 お持ちの資格に ○をつけてくださ	全コース	1日コース							会	
機関名(会社名) 所属部・課	ふりがな 氏 名			前期				後	期		前	
721 /F3 FIF BIK	ī	<i>v</i>		6/ 4	6/ 5	6/ 6	6/ 7	8/ 27	8/ 28	8/ 29	8/ 30	前期のみ
		樹木医		_							0 0	971
		松保護士										
		自然再生士										
		樹木医補										
		樹木医										
		松保護士										
		自然再生士										
		樹木医補										
		樹木医										
		松保護士										
		自然再生士										
		樹木医補			\ \ \ \ \ \ \							

- ※□ (太枠)欄には○×印をご記入下さい。1日コースのお申込は1日単位となります。
- ※同一会社内で受講者の交代をする場合は全ての氏名・参加日をご記入下さい。
- ※欄が足りない場合は行または枚数を増やしてご記入下さい。
- ※交流会は前期のみで参加費は3,000円です。

【通知の方法】 (申込日: 年 月 日)

受講通知の	知の ▼ご希望の受講通知の送付方法を○で囲ってください。ただし、請求書が必要な方は「③郵送」とな							
送付方法	①メール(携帯メー	-ルは不可)	2 F A X	③郵;	送			
# 4 # 6	①請求書を希望しま	ます ②希望	望しません					
請求書の	▼請求書が必要な方のみ、請	青求書の「宛名」と	- 日付(○で囲って	てください) 」を	ご記入ください	0		
宛名・日付	宛名:(		)日付(①	月 日	②空欄	③発送日 )		
請求書以外に必要な書類がありましたら、こちらにご記入下さい(例 見積書 等)								

### 【受講通知送付先】

勤務先	名称:(		) (	) 部	(	)課
担当者氏名	(		)	賛助会員の方に	は右欄に○→	
住所	(自宅・勤務先) 〒	_				
TEL		FAX		携帯		
E-mail						

【受講証明書について】※▼○で囲ってください。未記入の場合は発行しません。

※本講座は自然再生士登録更新対象講座です。対象者は自然再生士 1 期 1~52 番、4 期 165 番~6 期 1702 番、および未更新の方です。前期 4 日間のうちいずれか 2 日間以上を受講し希望した方に修了証を発行します。この修了証は自然再生士更新登録の際に必要ですので、大切に保管してください。※平成 29・30 年度取得の方は、登録更新要件とはなりませんのでご理解ください。

自然再生士更新用 修了証の発行	自然再生士登録更新要件としての修了証を	①希望します	②希望しません
7	本講座の受講証明書(自然再生士用とは別です)の発行を	①希望します	②希望しません
その他の発行	本講座の受講料領収書の発行を	①希望します	②希望しません

【申込み先】▼この受講申込書を下記FAX又はEmail又は郵送でお送りください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル2F 一般財団法人日本緑化センター講座事務局 TEL:03 (3585) 3561 FAX:03 (3582) 7714 Email:sougouk@jpgreen.or.jp